

令和2年11月4日

小学生向け普及啓発冊子「心のバリアフリーってなあに？」配布 ～バリアフリー推進パッケージ事業～

本市は、東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とし、官民一体となったハード・ソフト両面のバリアフリーを実践することにより「誰にでもやさしいまち ふくしま」の実現を目指しています。

本取組は特にソフト面に注目し、「心のバリアフリーってなあに？」と題した冊子を市内の小学校4年生から6年生まで配布します。この冊子を教材として使用したり、保護者の方と一緒に見ることで、様々な人が共生して生活していることや、周りの人がどんなことに困っているのか気付き、そして一声かけられるようになることを期待しています。

また、心のバリアフリーに触れることで、昨今社会問題となっている新型コロナウイルス感染症の罹患者や医療従事者等への謂れのない誹謗中傷はあってはならないことだと、併せて伝えていきます。

記

- 1 配布時期 : 令和2年11月4日から順次配布
- 2 対象校 : 福島市立小学校48校、桜の聖母学院小学校、福島大学附属小学校
- 3 冊子について
 - ・発行者 : 特定非営利活動法人 ふくしまバリアフリーツアーセンター
 - ・内容 : 体が不自由な方、ご高齢の方など様々なハンディキャップを抱えた方がいることを知り、自分はなにができるのかを考えることができます。絵が多いので子供が楽しく読むことができます。
- 4 その他 : 今後、本冊子を用いた「心のバリアフリー講座」を、要望があった小学校で実施します。
また、「心のバリアフリーってなあに？」冊子のデータ、「新型コロナウイルス誹謗中傷防止」チラシのデータについては市ホームページからご覧になれます。



担当：地域福祉課 地域福祉係
課長 丹治 課長補佐 安保木
電話 024-525-3760（直通）